



産業廃棄物業務委託先の 現地確認について

〔三洋商事株式会社〕(二〇〇六年一月二七日実施)

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により定められている事業者の責任として、当社では産業廃棄物の業務委託先を定期的に訪問し、施設の内容・契約の関係・リサイクル率等の確認を行っています。今回は、三洋商事株式会社(東大阪市)への訪問についてご紹介いたします。

三洋商事株式会社とは、平成一年より取引を開始し、主に関西地区のリース終了物件(OA機器主体)の中間処理(破碎)を委託しています。

同社は、平成十五年三月にISO14001(環境マネジメントシステム)の認証を取得。「燃やさない、埋めないリサイクル」をモットーに、手解体によるキメ細やかな分解分別を特

徴とし、OA機器のリサイクル率は99%に達しています。

また労働力として、刑務所の受刑者や地元の障害者の雇用にも積極的に、平成一八年度「らんぶのともしび大賞」を受賞する等、官公署からの評価も高く、今回の現地確認時の評価もAランクで、今後も取引を継続して行くべき会社です。

(新島和利)

【企業概要】

- 会社名:三洋商事株式会社
- 所在地:本社/東大阪市菱江2丁目4番地10号
- 設立:昭和32年(1957年)3月18日
- 事業内容:産業廃棄物収集運搬業・産業廃棄物処分業(中間処理)
- 許可されている廃棄物の種類:廃プラスチック類・がれき類・紙くず・木くず・金属くず・ガラスくず

【取引の経緯と内容】

- 平成11年より取引を始め、主に関西地区のリース終了物件(OA機器主体)の中間処理(破碎)を依頼している。
- 全取扱の内、東芝グループの構成は10%強。パソコンリサイクル法による東芝製パソコンの関西地区の収集拠点となっている。
- 会社設立当初、電電公社に電柱を納入する仕事をしていた関係で、NTTグループとの取引が多い(20%強)。
- コニカミノルタの関西・四国地区の複写機の収集拠点となっている。
- NTTの電話交換機等の大きな機械もあるが、パソコン・複写機・携帯電話機等のOA機器が中心(約80%)で、手解体によりリサイクルを推進している。



企画部リース資産グループ長
(ティーフラス株式会社 取締役)
新島和利



三洋商事株式会社 桐畑取締役と「らんぶのともしび大賞」賞状

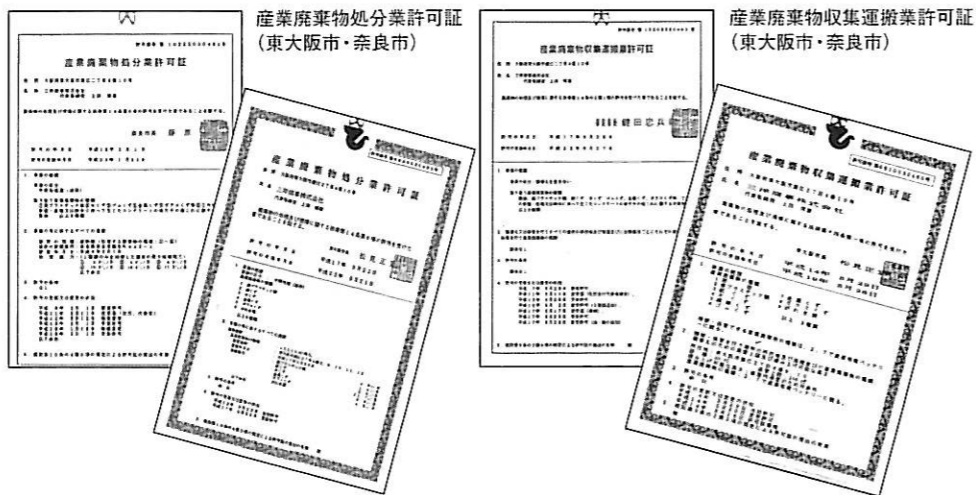
「らんぶのともしび大賞」は、ヘレンケラー女史の言葉にちなんで「らんぶのともしび」をネーミングにした賞で、2006年度障害者雇用功績のあった事業所が選ばれ、今年度は下記の9社に贈られました。

<大阪ハートフル企業表彰制度>

- らんぶのともしび大賞
- エムサービス株式会社
 - リそな銀行大阪事業所
 - 大阪教育大学生協同組合
 - 近畿コカ・コーポリング株式会社
 - 三洋商事株式会社
 - 医療法人生長会 ベルキッチン
 - センコー株式会社 大阪主管支店
 - 株式会社太陽商會
 - 株式会社トーヨーリファイン
 - 山下敷物株式会社



手解体による携帯電話機の分解・分別



*(評価ランク:A良い B普通 C悪い D該当無し)

【評価リスト】

評価項目	確認結果内容	*評価ランク
1.(株)テイルムと継続取引があるか	ある: A (10%強) ない: D	A
2.施設内容		
①適切な車輛、機材を保有しているか	前回現地確認時から増えた設備は、デジカメ等のメモリを熱で消去する機械。	
②十分な処理能力があるか	産廃で4,800トン/年処理している。ほとんどが人間による手解体のため、処理能力は問題ない。	A
③場内は清掃、整理されているか	従業員は挨拶等態度も良く、事業所内も整理されている。	
④従業員人数	98名(内正社員16名)	
⑤運転手人数	42名(毎日アルコール検査を実施)	
3.契約関係		
①許可地域、種類、期間等は問題ないか	許可証で確認	A
②委託している廃棄物の種類の許可は大丈夫か		
③最終処分場との契約は大丈夫か	最終処分場は奈良県にあり、残余期間は10年以上といわれている。	
4.リサイクル率はどうか	(99%) A: 70%以上 B: 70~40% C: 40%以下 OA機器は99%、全体で94%強のリサイクル率となっている。	A
5.訪問時の感想	手解体メインでリサイクル率を向上させており、刑務所の受刑者に作業を依頼する等、社会貢献とコスト削減に努めている。また、地元の知的障害者等の雇用で地域貢献にも努めている。主な取引先としては、NTTグループ・東芝グループ・コニカミノルタと大手が3割以上を占め信用力もある。07年にはISO27001(ISMS)を取得するとの事で、コンプライアンスにも前向きである。	A
6.総合評価ランク		A